

医師向け「中毒110番体験研修」カリキュラム

	講義	時間	講義内容	目的	理解すべき内容・習得すべきスキル
第1回	講義1	1時間	日本中毒情報センターの活動概要	日本中毒情報センター(JPIC)の設立経緯、活動体制、中毒110番問い合わせ概要を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 救急患者受診前トリアージとしてのJPICの役割 中毒110番における問い合わせ統計概要 トキシコヴィジランス(毒物不寝番)活動 化学災害・テロ発災時の対応体制 JPICホームページの活用方法
	講義2	45分	情報提供方法・データベースの使用方法	中毒110番での情報提供方法、データベースの使用法の概要を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 受付登録用紙の記載方法 受付内容データベースの入力方法 中毒情報データベースの検索方法
	DVD視聴	15分	対応編	一般市民への応急手当の回答方法を確認する。 電話対応のシミュレーションの映像を視聴し、対応方法を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民への回答方法 電話相談員としての対応姿勢
	中毒110番対応見学	30分	中毒110番対応見学	実際の対応を見学し、受付登録用紙の記入方法、受付内容データベースの入力方法を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 実際の対応手順を確認
	中毒110番体験研修	1時間30分	中毒110番研修	一般市民への対応を体験し、習得する。 データベースへの入力を体験し、習得する。 中毒情報データベースの検索を体験し、習得する。	<ul style="list-style-type: none"> 受付登録用紙の記載 受付内容データベースの入力 中毒情報データベースの検索
第2回	中毒110番体験研修	4時間	中毒110番研修	一般市民への対応を体験し、習得する。 医療機関への対応を体験し、習得する。 データベースへの入力を体験し、習得する。 中毒情報データベースの検索を体験し、習得する。 海外中毒情報データベースの検索を体験し、習得する。	<ul style="list-style-type: none"> 受付登録用紙の記載 受付内容データベースの入力 中毒情報データベースの検索 Poisindex、RETECS等のデータベースの検索 植物学名からPoisindexを使用した検索
第3回	症例検討会	2時間	中毒症例の検討	中毒症例の検討会(JPICで受信し収集した症例)を通じて、JPICで中毒症例を収集していることの重要性を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 検討会で取り上げた中毒症例 JPICで実施している中毒症例収集の重要性 中毒症例の自主登録制度
	中毒110番体験研修	2時間	中毒110番研修	一般市民への対応。 医療機関への対応。	<ul style="list-style-type: none"> 中毒情報データベースの検索 Poisindex、RETECS等のデータベースの検索
第4回	中毒110番体験研修	3時間	中毒110番研修	一般市民への対応の総仕上げ。 医療機関への対応の総仕上げ。	<ul style="list-style-type: none"> 中毒情報データベースの検索 Poisindex、RETECS等のデータベースの検索 医療従事者向けホームページの検索
	質疑応答・まとめ	30分	質疑応答、必要に応じて所属施設での課題発表用のパワーポイント等の確認	研修の総括。	<ul style="list-style-type: none"> 中毒標準治療、中毒症例等の理解
	アンケート	30分	中毒110番体験学習アンケート	中毒110番体験学習アンケート(感想と課題等)	<ul style="list-style-type: none"> 体験研修を振り返り、今後の活動に活かす

* 事前研修: 事前に配布する資料を通読して中毒の基本治療、中毒のトキシドルーム、アセトアミノフェン等ノモグラムのある中毒、解毒剤・拮抗剤等を理解した上で中毒110番体験研修を実施する。

* 事前参考資料: 1) 日本中毒学会(編)「急性中毒標準診療ガイド」Ⅰ 急性中毒の標準治療、Ⅱ 中毒医療ガイドライン(アセトアミノフェン、サリチル酸、有機リン、グルホシネート、パラコート)

2) 月刊レジデント「特集: 救急の現場で役立つ中毒への対処法」(2012)